風紋

2015 No.511（5月号）

アダプトロード美化作業 4/18土

4月18日にきちべの会の皆さんと当社より12名が参加し、美化作業を実施しました。

今回は、2月から3月にかけて長く咲いていた菜の花の片付けや、全体の草刈りと初夏に花が咲くように種植えを実施しました。草刈りは、4月に入り暖かく雨も多い日が続いたので雑草が多く、以前は草刈機で一気にやることが出来ましたが、現在は水仙や紫蘭の球根が成長していますので草刈機が入らず、手作業で行うことが多く、8時半から3時間の作業でした。

作　業

作　業

種植え

こうして職員が休日にボランティアで作業することは年に1回か2回ですが、職員間のコミュニケーションを取るには最適なのではないでしょうか。ちなみに今回の種植えは、グラジオラスの球根とサルビアの種を蒔きました。7月位には、綺麗に咲いてくれるでしょう。しかしこれからは雑草が成長する時期なのでこまめに除草し、花が雑草に負けないようにしていきたいと思います。きちべの会の皆さんとも話をする機会があり、とても有意義な作業であったと思います。

地元のきちべの会と一緒にスタートしたアダプトロードも早いもので5年目に入りました。これからもコツコツと継続していきたいと思います。

ご苦労様でした。

きちべの会と集合写真

ホームページアドレス

http://www.masudagumi1912.co.jp

カタログパーク http://www.hamaoka.or.jp/masuda.html

ISO9001

四十九期第一回内部品質監査

今期第一回目の内部品質監査とフォローアップ監査を、四月二日に実施しました。

今回は、監査部門を工事部が担当し、管理責任者・総務部・営業部・品質管理部を監査しました。監査員は、キープロセスを中心に、有効性の検証を意識した監査に心掛けました。結果については、是正処置が一件と、指摘事項が二件ありました。

長年、監査員が変わらずマンネリ化傾向にあるので、今後の課題として、外部講習に積極的に参加させ、また、年齢層の若い職員を監査員にさせるなど、新風を吹き込む様な活性化が必要だと感じています。

安全教育の実施

四月二十一日、本社二階研修室にて、職員及び協力業者を対象に安全教育を実施しました。当社安全委員他工事部十九名、協力業者九社十三名、合計三十二名が参加しました。

今回の教育内容は、「建設現場のヒューマンエラーはなぜ起こるのか」を題材に行いました。建設現場では、様々な事業者と作業員が、同じ場所に同じ条件で同じものを作ることのない一度きりの現場で様々な作業を行いますので、作業のマニュアル化が難しく安全対策が難しいと言われています。そこで、建設現場では、ヒューマンエラーが発生しても大丈夫のような安全設備の対策、発生しないような現場の安全管理活動の充実が必要です。ヒューマンエラーを防ぐことで無くせる労働災害があり、守れる命があります。「人は誰でも間違える」のですから、安全設備や安全管理活動はもちろんのこと、「個人のヒューマンエラー」を補い合える現場の雰囲気づくりに心掛けましょう。

建設産業新入社員研修を終えて

▼四月一日～四月三日
▼御殿場高原時之栖

萩原丈太郎

参加人数は約二百人弱で知り合いもいない状況で不安ばかりで正直嫌でした。研修が始まり六人班に区切られていて尚更気持ちが落ち込みました。そんな不安のまま、始まった研修。すぐに講義でオリエンテーション、挨拶など慌ただしく、一日目の研修は、あっという間に終わりました。その後班ごとわかれて宿泊所へ行き、自己紹介をして皆が近い地域だったこともあり、仲良くなれたので一番不安だった事がなくなりました。

二日目、三日目は挨拶と礼儀作法、危険予知訓練、四人で実技活動、会社の自己紹介、スピーチ演説、グループ内の発表、親への感謝の作文等細かく書けばまだありますがこの三日間本当にみっちりやりました。常に十分前行動をしいられ、時間に追われてばかりで大変なところもありましたが、それが当たり前になれるようになったかなと思います。

この三日間を通して社会人として改めて自覚を持つことができました。自分では挨拶と礼儀作法はできているつもりでしたが、まだまだ甘かったのだと痛感させられる部分もありました。それに実技活動では、鳥小屋の製作を行いましたが、設計段階で打合せをし、製作中はしゃべらずに行うというもので事前の計画や事前打合せの重要性を体験できました。そのほかにも皆の前で発表するにはゆっくり話さなければ聞き取れない人もいるし、いかに簡潔に自分の考えを伝えるかというのも苦労しました。まだいろいろと感じたことはありますが、これから仕事をしていく中で、挨拶と礼儀作法とコミュニケーションを大切にしていきたいと思います。これから現場に出て行く身として、やはり職人やそこの現場にいる人と気持ちよくやっていくには礼儀から入り、その現場での情報を常に報連相を行い、事故がなくいい現場だったと思えるようにしたいです。

最後に大変だったけど楽しめた、いい経験になった研修でした。ありがとうございました。

“Coragem que ter sonho.”
（夢を持つ勇気を。）

久道翔太

今回は私共のクラブの取り組みの一つであるジュニアスクール（小学生年代のサッカー教室）についてお話しさせて頂きます。

「ジュニアスクール　好きこそ物の上手なれ」

「好きこそ物の上手なれ」という言葉があるように、子ども達の「好き・楽しい・面白い」という純粋な気持ちこそがスポーツにおいて何より大切なものだと考え、その気持ちを大きく育んでいけるような環境を当クラブのジュニアスクールは目指しています。サッカーというスポーツと出会い、夢中になり、さまざまな経験を得て少年少女が大人になっていく。そして将来、自分の子どもや地域の子ども達にサッカーやスポーツの魅力や素晴らしさを伝えていける大人になっていって欲しいと願い、ソーニョFCのジュニアスクールはスタートしました。

小学一～六年生まで誰でもいつからでも参加できるサッカー教室を始めて過去二年間で御前崎市、菊川市、掛川市を中心に近隣地域から延べ百八十人以上の子ども達が参加してくれました。

一生に一度、即座の習得が可能なゴールデンエイジと呼ばれる小学生年代に、生涯にわたって長くサッカーを楽しむために大切な、技術・駆け引き・感性といったベース作りを目指して活動を行っています。具体的には、リフティング・ボールタッチ・ドリブル等のボールをたくさん触るトレーニングの中で、ボールを扱う感覚（ボールフィーフィング）や自分の身体を思い通りに動かす感覚（コーディネーション能力）を養うことをメインテーマに、サッカーというスポーツに繋がるようにトレーニングを行っています。

「技術は必ず身につくもの」

私が保護者の方々にお話しさせて頂くことの一つに、「他の子と簡単に比較しないこと」があります。小学生年代の子ども達は成長の速度にばらつきがあり身体能力や体格に大きな差があります。同じプレーでもすぐにできる子もいれば習得するのに時間がかかる子もいます。今の時点で上手な子と比べて「あれができない、これが足りない。」と自分のお子さんを見るのではなく、その子が「今日どんな表情で活動に取り組んでいるか、今までの自分よりもうまくなろうと取り組んでいるか。」という視点で自分のお子さんを見てくださいとお願いしています。サッカーの技術はボールを真剣に触った分だけ必ず上達すると私は考えています。だからこそ時間はかかっても自分自身で考えて取り組んでいって欲しいと思います。そして、大好きなサッカーを通じて自分自身と真剣に向き合う経験を小学生年代でこそしてほしいと思います。

今年で三年目を迎えたジュニアスクールですが、地域の子どもたちにとって《純粋にサッカーというスポーツを真剣に楽しむ場》であり、《サッカーというスポーツをもっと好きになる場》にできるように、精一杯指導していきたいと思います。

ジュニアスクール（小学生）会員募集中
メール：sonho@e-mail.jp
URL：http://sonhofc.net/

新茶の季節

台地のお茶の新芽が黄緑色に輝き、新茶の季節になりました。新茶の魅力は、なんといっても、栄養豊富な新芽に詰まっている旨み。若葉のさわやかな薫りと、まろやかな甘みを伴う濃厚な旨みは新茶ならではのものです。今だけの旨みがつまった新茶、急須でしか味わえない新茶を、是非堪能してみてください。

●おいしい深蒸茶の入れ方

水を沸騰させカルキをとばし、お湯が七十度から八十度程度になるまで待ちます。お茶の葉は多めに（一人分で二グラム位）急須に茶葉を入れお湯を注ぎます。蓋をし、一分ほど蒸らします。湯のみに注ぎます。急須の中にお湯が残らないよう最後の一滴まで搾り出しましょう。

平成二十七年 春の全国交通安全運動 5/11～5/20

スローガン『安全を つなげて広げて 事故ゼロへ』

春の全国交通安全運動が実施されます。五月は、五月病という言葉があるように新年度を迎え多くの方が、気分一新スタートを切った中、ゴールデンウィークを挟んで気持ちが緩んできてしまうようです。ちょっとした油断が大きな事故を招いてしまう可能性もあります。車の運転時などは、気を緩めず安全運転に心掛けましょう。また、ゴールデンウィークに遠出される方がいるかと思います。毎年一〇〇人以上の方が長期休暇中に交通事故で亡くなっています。気持ちが浮かれている中でもこまめな休憩をとり安全運転を心掛け、楽しかったと言える休暇にしましょう。

当社では、交通安全運動期間中は、小学生の登校のお手伝いをする予定です。

業務組織変更（H27 4/1より）に伴う就任挨拶

営業部長 兼 工事部長　山下茂俊

今年四月より、工事部長を兼任し、新組織にてスタートしました。

営業と工事部が連携をとり、より品質の良いものを、お客様のニーズに沿って、喜ばれるものを提供出来る様なそんな組織にして行きたいと思っております。

組織内のコミュニケーションを重視した、風通しの良い組織を目指して頑張りましょう。

安全衛生委員会 委員　八木貴佳

四月より新たに安全委員となりました。人の良いところは学び、悪いところは注意し、皆様が安全に作業が出来るように指導出来ればと思います。まだまだ安全について勉強していかなければなりませんのでご指導、宜しくお願い致します。

安全衛生委員会 委員　岡村貴男

四月より安全委員になりました岡村です。よろしくお願いします。現場に従事する者として安全は厳守事項です。今まで培った経験また、皆様のお知恵をお借りして無事故無災害の職場となるよう、力になれればと思っていますので、今後ともよろしくお願いします。

5月安全努力目標

年度安全標語《事故ゼロへ ヒューマンエラーを取り除き 今日も明日も安全第一》

春の全国交通安全運動《5/11～5/20》

マナー向上月間《5/1～5/30》

作業安全
- 作業エリアを明確にし合図の徹底
- 現場内の整理整頓に努めよう

交通安全
- 車間距離を取り、ゆとりある運転

環境目標
- プリンター・コピーの印刷ミスを減らしゴミの軽減を行いましょう

行事記録（3/27～4/26）

3/28 第七十七回CHあすなろ会親善ゴルフ大会・菊川
3/30 シーテック安全衛生協議会
3/30～4/3 内部品質監査
4/2～4/4 新入社員研修・御殿場
4/3 静岡県議会議員選挙　出陣式
4/6 御前崎市建設業組合役員会
4/7 袋井建設業協会安全祈願祭・小國神社
4/8 監理技術者講習・袋井
4/9 日赤有功会御前崎市支部総会
4/12 静岡県議会議員選挙　投票日
4/14 安否確認コール導入に向けた講習会・袋井
4/17 菊川地区安管協会定例役員会
第二回袋井地区技士会代議員会・第一回技術者講習会・袋井
4/21 袋井建協第一回広報委員会・掛川
4/22 社内安全教育
内外情勢調査会中東遠支部懇談会・掛川
（公社）掛川法人会御前崎支部総大会
第六回ヒューマンライフ杯ゴルフコンペ・菊川
シーテック安全衛生協議会
4/23 磐田労働基準協会定期総会・磐田
御前崎市建設業組合総会・懇親会
刈払機取扱い作業者に対する安全衛生教育講習会・袋井

行事予定（4/27～5/26）

5/2～5/10 ゴールデンウィーク休暇

発行　増田組
TEL 〇五三七ー八六ー三二四五
FAX 〇五三七ー八六ー六六七五
Email masudagumi1@mail.wbs.ne.jp
URL http://www.masudagumi1912.co.jp